

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月24日			
平成15年度	事業コード	21120	電話	769-8372
担当部課名	環境保全部	環境対策	課	ISO推進 室
事務事業名	環境管理システム推進事業			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	人と自然にやさしい地域社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第1節	地球環境の保全に向けた取り組み	10年度
施策名	第2施策	環境負荷の低減を進めるしくみづくり	

## 2 実施根拠及び関連法令等

新世紀さがみはらプラン	ISO14001規格
-------------	------------

## 3 事務の区分

自治事務	4 経費の区分	5 事務事業の分類	6 受益者負担
	その他の経費	市単独事業	なし

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
ISO14001規格に基づく環境マネジメントシステムの認証の取得及び維持に努めることにより、市民・事業者に対し、率先垂範を示す。 一事業者として自らの事業活動に伴う直接的な環境負荷の低減に努めるとともに、環境施策の推進強化を図り、地域全体での地球環境保全対策の定着に資する。	職員 対象数 2,392人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
環境マネジメントシステムの適用範囲に保健所を加え、範囲拡大の認証を受けた。 平成15年度に清掃工場等の20施設について、拡大審査を受審するための準備事務を進め、システムの構築を行った。 14の目的及び19の目標を設定し、市施設における省資源・省エネルギーの推進及び廃棄物削減対策の推進、公共工事における環境対策の推進に取組んだ。 環境基本計画の重点施策を踏まえ、21の目的及び80の目標を設定、進行管理を行い、環境保全施策の円滑な推進に努めた。	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	環境マネジメントプログラム
計画年次	14年度～17年度
	環境基本計画を着実に推進するため、同計画の重点施策に基づく環境関連事務事業及び省資源・省エネルギー等の取り組み項目を規定。

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

	指標名	指標式	指標設定の意図	15,16年度は目標値 指標の推移(年度)				
成果指標	認証取得の可否	認証取得 = 100% 認証未取得 = 0% (適用範囲の拡大含む)	認証取得の可否が、ISO規格への適合状況についての第3者による客観的な証明となるため	12	13	14	15	16
				100	100	100	100	100
活動指標	省資源・省エネルギー等のエコ・オフィス活動の目標達成率	目標値を達成した目標数 / 設定目標数 × 100	エコオフィス活動全体の目標の達成状況の簡便な把握指標として設定	100	100	100	100	100

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	8,833	12,161	5,037	4,065	4,500
	人員・時間数	5	4	4	4	4
	人件費	41,950	33,560	33,602	33,602	33,602
	その他経費					
	合計	50,783	45,721	38,639	37,667	38,102
特定財源						
	対象数	2,171	2,362	2,392	2,939	2,985
	対象の単位あたり経費	23.4	19.4	16.2	12.8	12.8

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A: 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B: 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C: 達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	成果指標及び活動指標に係る各年度実績は計画どおり達成してきている。事業目標については、適用範囲の認証拡大が完了していないため、中評価とした。
(2)必要性 評価 A ▼	A: 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B: 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C: 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 地球環境の保全に向けた取り組みは、今後国を上げて対策が求められる状況にあり、その必要性は極めて高い。
(3)有効性 評価 A ▼	A: 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B: 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C: 有効ではない		
		説明	環境基本計画の重点施策を目的・目標及びプログラムに設定し、その進行管理を行うツールとしての有効性が高い。
(4)効率性 評価 A ▼	A: 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B: 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C: 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている <input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	他市と認証範囲が違い、一概にコスト比較はできないが、事業費や事務局職員数に大きな開きがないため、上記評価とした。
(5)公平性 評価 A ▼	A: 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B: 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C: 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	マネジメントシステムであり、市民を直接対象にする事業ではないため、この指標は適切ではないが、適用範囲内の職員と範囲外の職員との間で評価した。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 市民等に対しより訴求力のある環境指標の設定のほか、事業の進行管理ツールとしての定着の進展により、パフォーマンスのより一層の向上の余地がある。	手段	認証範囲の拡大によりサイト数が増えることに伴い、審査料が増加するため、事業費の削減は難しい。仮に認証範囲の拡大がないと想定しても、認証を維持するためには現状の予算規模の確保は必要となる。
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
		本市と同様に複数の施設で一つの認証を取得している他自治体との比較 ( )内は本市 14年度事務局職員数 4人 ( 4人) 14年度対象職員数 2,000人 (2,392人) 14年度予算額 7,600千円 (5,717千円) ただし、清掃工場や火葬場等、認証範囲の施設に違いがあり、一概には比較できない。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	国際規格のマネジメントシステムであり、認証の取得・維持は、地域環境の保全に対する市の姿勢を市民・事業者に提示する有効なツールのひとつである。このしくみの要点はP・D・C・Aサイクルによる継続的改善であり、今後は、市民等の共鳴を得るための訴求力のある環境指標の設定のほか、認証範囲の拡大等の課題が残されているためAAの総合評価とした。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	P・D・C・A = Plan・Do・Check・Action (計画・実施・評価・見直し等)

12 二次評価コメント

--